

出展者一覧

※順不同 7月10日 現在

コンサルティング

北村エコノミックセキュリティ合同会社
莫大なデータベース及びAI分析を駆使した、企業、人及び機微技術と懸念国との接点を洗い出す経済安全保障分析ツール (Strider Technologies)

ニュートン・コンサルティング株式会社
サイバーセキュリティ評価・監査サービス、サイバー演習サービス

PwC コンサルティング合同会社
地政学・経済安全保障リスクの一つとして注目されているサプライチェーンについて、特にデジタルリスクの観点でどのように取り組むべきかをご紹介します。

法律事務所(弁護士・弁理士)

渥美坂井法律事務所・外国法共同事業
経済安全保障に対する法律役務提供

TMI 総合法律事務所
防衛・経済安全保障関連法務サービス

弁護士法人 レオユニテッド銀座法律事務所
リーガルコンサルティング

輸出管理業務サポート関連

トムソン・ロイター株式会社
安全保障貿易管理・ONESOURCE Denied Party Screening

サイバーセキュリティ関連

アクセリア株式会社
パケットキャプチャ型セキュリティレポートサービス (PSR)、模擬プラント・サイバー保険・WAF・VDAp、教育・認証取得支援

株式会社 網屋
Alog

株式会社 インテリジェントウェイブ
CWAT (内部不正による情報漏えい対策ソリューション)、CWAT クラウド (上記 CWAT のクラウド版)

S2W
1. XARVIS/Cybercrime Intelligence Solution Platform
2. QUAXAR/Cyber Threat Intelligence Platform

Casley Deep Innovations 株式会社
web3.0 の特徴である分散処理をベースに、データの断片化・暗号化による機密化、データの真実性保証・追跡化、秘密通信化などを実現ハイパー・セキュア・ストレージサービス「furehako : フレハコ」を出展

サン電子株式会社
cybersixgill, TRM, SHADO DRAGON, Cognyte

Team T5 株式会社
ThreatSonar, ThreatVision

株式会社 Sola.com
影響力工作・機微分析ツール「Omni Oculus(オムニオクルス)」などを中心に、戦性国家、組織等のアクターによる恣意的な情報操作、影響力工作、輿論操作などを早期に検知し、また柔軟なデータ収集モデルにより背後関係の見ええ、実行主体のトリビューションの付与などの分析支援ソリューションを提供しています(カスタムメイド)。また、これら恣意的な情報操作の配役の中心となるコンテンツプラットフォームや、実際に各種SNSで配役の主体となる工作アカウントの発着の舞台となるフィッシングサイトやウェブアプリケーション群の特定、解祈を中心とした悪意のあるウェブアプリケーションの分析、追跡、診断、無害化コンサルティングサービスを提供しています。

チェック・ポイント・ソフトウェア・テクノロジーズ株式会社
世界最大規模の脅威インテリジェンス ThreadCloud AI や、Infinity XDR/XPR、Infinity AI Copilot などをご紹介します。

株式会社 データクレスス
機密情報ファイル保護・管理システム「Data ClasyS(データクレスス)」

デジサート・ジャパン合同会社
DigiCert Trust Lifecycle Manager

日永インターナショナル株式会社 / アクロニス
Acronis Advanced Security + EDR, Acronis MDR

日本シノプシス合同会社
ソフトウェア・サプライチェーン・サービス、OSS・SBOM 管理ツール Black Duck

日本ブルーポイント株式会社
Proofpoint ITM(Insider Threat Management)

株式会社 マキナレコード
Flashpoint, Silobreaker, Anomali, Lens, NexusX plore, VulnDB, セキュリティコンサルティング

レコーデッド・フューチャー・ジャパン株式会社
Recorded Future (脅威インテリジェンス製品および関連サービス)

クラウドサービス関連

株式会社 Acompany
プライバシー DX コンサルティング
AutoPrivacy Governance, AutoPrivacy DataCleanRoom

イントラリンクス合同会社
Vivival Data Room (VDR パーチャルデータルーム) というクラウドサービス、秘匿性の高い容量の大きい情報の共有に適しています。

さくらインターネット株式会社
さくらのクラウド、高火力 PHY、暗号化消去、OCX、ガバメントクラウドへの取り組み、経済安全保障推進法に基づく安定供給確保計画でのご支援について

サイコム株式会社
鑑定証明システム (製品) の真正性担保、サプライチェーン透明化、カーボンフットプリントの真正性等々を完全に保証する "Web3.0 型" 真正性担保グローバルエコシステムプラットフォーム)

ブロックチェーン関連

アイコミュニケーションズ株式会社
「Web3 x Ene3 デジタルとエネルギーの新時代へ」取得済の特許プランを軸とした事業プランのご紹介! 電力プラットフォームの再構築!

Digital Platformer 株式会社
1セキュリティクリアランスにおける DID (分散型 ID) /VC (検証可能な個人情報) の活用 2 ヒト、企業、組織、モノの ID 管理と証明 3 ゼロ知識証明を活用したセキュリティの強化

データ解析関連

シストランジャパン合同会社
SYSTRAN translate Server オンプレミス型 AI 翻訳、SYSTRAN translate Private Cloud 専用サーバー型 AI 翻訳

StriderTechnologies
経済安全保障に関する各種対策の強化及びイノベーションの推進のため、オープンソースのデータや AI 技術を組み合わせた戦略的なインテリジェンス・サービスの提供

Babel Street Rosette 株式会社
世界各国の政府や法執行機関、民間調査会社などが採用し、現状把握と将来予測、意思決定等に活用される AI ソリューション。国の安全保障などのリスク管理に資するソリューションの提供を通じて社会全体に貢献することをミッションとしている。

株式会社 FRONTEO
KIBIT Seizu Analysis (サプライチェーンネットワーク解析・株主支配ネットワーク解析・最先端技術・研究者ネットワーク解析)

三菱 UFJ 信託銀行株式会社
学習型 AI ネガティブニュースチェックツール (NAIS) のご紹介

ムーディーズ
取引先 / サプライヤー企業データ・OFAC50% ルール対応資本関係データ /KYC/ サードパーティ デューデリジェンス プラットフォーム

レクシスネクシスジャパン株式会社
知財ソリューションズ
特許分析ソリューションズの LexisNexis PatentSight +、LexisNexis Ipytics

フェイクニュース、偽情報の分析

株式会社 コンステラセキュリティジャパン
ソーシャルメディア脅威インテリジェンスマネージドサービス
Cyabra

大学研究機関・公的機関

公益財団法人 国際文化会館
地経学研究所の活動全般 (100 社アンケート、情報発信の取り組み、研究活動など)、会員プログラム。

警察庁

パンフレットの配布、動画放映 ほか

公安調査庁

公安調査庁の業務や役割、経済安全保障、サイバー攻撃の現状などについてのパネルを展示するとともに、各種資料を配布。併せて、広報動画や経済安全保障、オウム真理教問題、国際テロ情勢に関する啓発動画を放映。

公益財団法人 東京都中小企業振興公社
東京都知的財産総合センター
「東京都知的財産総合センター事業案内」、「重要な技術に関する知的財産保護事業」チラシ配架及びパネル掲出

ECONOSEC JAPAN 2024
新たな国際秩序と企業の経営戦略への指針
経済安全保障対策会議・展示会
Economic Security Exhibition & Conference
9月12日(木)・13日(金) 10:00 ~ 17:00
東京都立産業貿易センター浜松町館 (5階 展示室) 東京都港区海岸 1-7-1
主催 エコノセック・ジャパン実行委員会 時事通信社

経済安全保障に関わるあらゆるサービス・情報が一堂に集結!
企業・団体の皆さま必見、ぜひご来場ください
基幹インフラ企業の経営層・実務担当
重要技術を有する中小企業の経営者
商工会議所・商工会の担当者
サプライチェーンを構成する製造業などの経営層・実務担当
公的機関・研究機関の関係者
実行委員会メンバー
新井 悠
伊藤 隆
ビヴェット 久美子
細川 昌彦
板橋 功
白石 和泰
鈴木 一人
井田 充彦
副委員長
鈴木 一人
副島 一也

会場 東京都立産業貿易センター浜松町館 (5階 展示室) 東京都港区海岸 1-7-1
アクセス
・JR 浜松町駅 (北口) から 徒歩 約 5 分
・東京モノレール 浜松町駅 (北口) から 徒歩 約 5 分
・ゆりかもめ 竹芝駅から 徒歩 約 2 分
・都営浅草線 大門駅から 徒歩 約 7 分
・都営大江戸線 大門駅から 徒歩 約 7 分

カンファレンス、出展者の詳細は公式ホームページをご確認ください
お問い合わせ先
時事通信社 展示会事務局 (ECONOSEC JAPAN 事務局)
〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町 3-12-2 ASK ビル 5 階 (株) エヌイーオー企画内)
Tel : 03-5843-6975 Mail : es@econosec.jp
【公式 HP】 https://econosec.jp/

ご来場方法 公式ホームページでの 事前来場登録の審査申請が必要 となります。
STEP1 ホームページにアクセス
STEP2 事前に来場登録審査申請
STEP3 事務局にて申請内容確認
STEP4 入場可否のご連絡
STEP5 当日受付にて本人確認の後、入場
※招待コードをお持ちの方はご入力ください。登録審査の一部を免除させていただきます。
顔写真付きの公的身分証とお名前をお持ちください
事前来場登録はこちら https://econosec.jp/visitors-guide/

事前来場登録は 9月11日(水)17:00 締切
事前登録・審査について
1 完全事前来場登録制(無料)となります。
2 1名様あたり1登録にてお願いいたします。
※同一人物、メールアドレスでの複数登録は不可となります。
3 入場にあたっては、来場希望者本人による来場目的および職務内容に関する申請が必須となります。
※本催事は経済安全保障に業務上関わる方、基幹インフラ事業者、国・自治体などを来場対象とした関係者限定のカンファレンス・展示会です。
※公式ホームページでの審査の内容によって、ご入場いただけない場合があります。
なお、審査基準はセキュリティ上公開していませんので、あらかじめご了承ください。
【個人情報の取り扱いについて】
ご登録いただきました個人情報については、(株)時事通信社の個人情報保護方針に基づき、(株)時事通信社および運営会社にて厳重に管理いたします。
また、治安関係の公的機関より要請があった場合には、情報を提供することがあります。なお、ご登録いただいた方には、展示会情報のご案内(ダイレクトメール、E-mail)をお届けする場合があります。

メインカンファレンス A 会場

【1日目】9月12日(木)

10:30-11:15 基調講演 / 対談

日本の経済安全保障と未来に向けた産業振興

ゲスト
衆議院議員
甘利 明氏

ホスト
エコノセック・ジャパン
実行委員会委員長
明星大学 経営学部 教授
細川 昌彦氏

経済安保の主役は地政学リスクに直面する基幹インフラ事業者やグローバル企業はもちろん、わが国の産業基盤を支える不可欠な技術を持つ中堅・中小企業です。日本の未来を考えるに当たり、国際競争力のある半導体などのサプライチェーンの強化と技術流出への備えは、企業経営の必須要件となるでしょう。政府も情報保全のためのセキュリティ・クリアランス制度など制度整備を進めています。官民で取り組む経済安保が未来の産業振興につながる指針を考えます。

11:30-11:55 実行委員プレゼンテーション

サプライチェーンを脅かすデジタルリスクに企業はどう立ち向かうべきか
PwC コンサルティング合同会社

12:05-12:30 実行委員プレゼンテーション

地経学リスクに備え、商機を掴むには
国際文化会館 地経学研究所

12:45-13:45 シンポジウム

経済安保 100 社アンケート：国際情勢のリスクと企業の課題

ゲスト
エコノセック・ジャパン実行委員会
(公財)国際文化会館
地経学研究所
主任客員研究員
鈴木 均氏

ゲスト
(公財)東京都中小企業振興公社
常務理事
兼 東京都知的財産総合センター所長
荒井 英樹氏

モデレーター
三菱電機(株)
執行役員 経済安全保障統括室長
伊藤 隆氏

モデレーター
エコノセック・ジャパン 実行委員会 副委員長
東京大学 公共政策大学院 教授
(公財)国際文化会館 地経学研究所長
鈴木 一人氏

地経学研究所の最新の調査結果をもとに、経営環境を取り巻く国際情勢の著しい動向が主要企業の意識をどのように変え、さらには避けられない新たな課題へいかに対処しようとしているのかを分析します。グローバルに拠点をもつ製造業やコンサルティング企業はもちろん、中堅・中小企業の視座から見た経済安保の潮流をどう捉えるか、各方面で経営判断へアドバイスするプロフェッショナルが、具体的な事例をもとに議論します。

14:00-14:25 実行委員プレゼンテーション

新たな SC 制度と機微技術・労務管理の実務
TMI 総合法律事務所

14:35-15:00 ゲストプレゼンテーション

あなたの会社を守るために～経済活動に潜むリスクと対策～
公安調査庁 調査第二部長 平石 積明氏

15:15-16:15 セッション I

情報窃取と漏洩を防ぐ：人的要因とサプライチェーン

ゲスト
警察庁 警備局 外事情報部 外事課
経済安全保障室長
山田 雅史氏

ゲスト
三菱電機(株)
執行役員
経済安全保障統括室長
伊藤 隆氏

ゲスト
ニュートン・コンサルティング(株)
代表取締役社長
副島 一也氏

ゲスト
TMI 総合法律事務所 パートナー弁護士
TMI 防衛・経済安全保障
プラクティスグループ
学習院大学法学部非常勤講師
上野 一英氏

モデレーター
(公財)公共政策調査会
理事
研究センター長
板橋 功氏

企業や研究所、公的機関から盗まれる情報の多くは、人を介した事案によるものです。機微な情報の流出による被害は、ひとつの組織の問題に止まらず、広くサプライチェーンへの影響を及ぼします。

国内外のエスピオナージ(産業スパイ)事案に精通した当局者の問題提起のもと、技術情報を守る立場の製造業やリスクマネジメントのコンサルタント、さらには専門的な法律家の視座から、問題の本質と未然防止につながる対策とは何かについて迫ります。

16:30-16:45 実行委員プレゼンテーション

防衛産業サイバーセキュリティ基準の勘所
ニュートン・コンサルティング株式会社

16:45-16:55 ゲストプレゼンテーション

防衛生産基盤強化法の概要
防衛装備庁 装備政策部 装備政策課 防衛生産基盤強化室長 佐古典也氏

【2日目】9月13日(金)

10:30-11:30 セッション II

企業における経済安保インテリジェンスの構築：情報収集・分析のノウハウ

ゲスト
StriderTechnologies
Director (日本戦略担当)
David Parker 氏

ゲスト
サントリーホールディングス(株)
インテリジェンス推進本部
本部長
江口 豪氏

ゲスト
アマゾンウェブサービスジャパン(同)
セキュリティアシュアランス本部
本部長
松本 照吾氏

ゲスト
(株)FRONTEO
経済安全保障室 研究開発部長
久光 徹氏

モデレーター
PwC Japan(同)
地政学リスクアドバイザー ディレクター
ビヴェット 久美子氏

グローバル企業にとって、いまや複雑な外部環境を読み解くインテリジェンスは不可欠な経営要素です。企業におけるインテリジェンス構築に取り組む先進的な事例は、世界の地政学動向が激変する中、どのような戦略で生き残っていくかのヒントとなるでしょう。また、日米の代表的な AI インテリジェンス分析企業と世界的なクラウドベンダーが参集し、情報の価値と収集・分析、活用のノウハウまで、将来を見据えた議論を展開します。

12:00-12:25 実行委員プレゼンテーション

経済安全保障のためのヒト・モノ・カネの複合リスク解析
株式会社FRONTEO

12:45-13:30 セッション III

サイバー空間のリスク：攻撃、誤、偽情報への対処

ゲスト
(一財)日本サイバー犯罪対策センター(JC3)
業務執行理事
櫻澤 健一氏

ゲスト
(株)NTTデータグループ
エグゼクティブ・
セキュリティ・アナリスト
新井 悠氏

モデレーター
(公財)公共政策調査会
理事 研究センター長
板橋 功氏

ゲスト
日本マイクロソフト(株)
政策渉外・法務本部
政策渉外ディレクター
井田 充彦氏

身代金目的のランサムウェアが蔓延する一方、サイバー犯罪は対策が追いつかない現状があります。また深刻な問題になりつつあるマルインフォメーション(偽情報)の流布は、政治の世界のみならず、日々の企業経営の阻害要因となっています。サイバーという手段でもたらされる害悪にどのように対処すべきか、ハッキングや各種事案への対策の専門家やセキュリティベンダーの豊富な経験から、業種業態を問わず、備えるべき体制を考えます。

14:30-15:15 セッション IV

研究開発現場における経済安全保障の課題と実務

ゲスト
内閣府政策統括官(経済安全保障担当)付
内閣官房国家安全保障局 参事官
垣見 直彦氏

ゲスト
理化学研究所
理事長特別補佐
境田 正樹氏

モデレーター
TMI 総合法律事務所
パートナー弁護士 防衛・経済安全保障
プラクティスグループ共同代表
慶應義塾大学大学院 政策・メディア研究科 特任教授
白石 和泰氏

経済安保の一環として、国際競争力をもつ新たな重要技術の研究開発はわが国の戦略的不可欠性を堅持するためにも重要です。その一方で、研究開発現場において、「研究セキュリティ・インテグリティ」をどのように実現していくのかは、悩ましく難しい課題となっています。研究開発の現場における「研究セキュリティ・インテグリティ」のあり方について、国と研究機関それぞれの立場から議論し、未来を形作るためのあるべきスタンスを見出します。

15:45-16:30 クロージング・セッション

わが国の産業界と経済安全保障

ゲスト
経済産業省
貿易経済安全保障局長
福永 哲郎氏

ゲスト
(一社)日本経済団体連合会
常務理事
原 一郎氏

ホスト
エコノセック・ジャパン
実行委員会 委員長
明星大学 経営学部 教授
細川 昌彦氏

米中対立の中で産業界もリスクに直面し、経済安保が政府の政策課題であるとともに企業にとっても大きな経営課題となっています。今や規模の大小を問わず、企業の取り組みとしてサプライチェーン強化と技術管理の徹底が求められます。そのためには何が必要なのか。経営層の意識喚起から国としての制度整備、それに実効性を持たせ加速するための今後の官民対話の必要性や官民協業の目指すものなど、官民それぞれの立場から議論することで第2回 ECONOSEC を総括します。

出展者プレゼンテーション

【1日目】9月12日(木)

10:30-10:55

11:15-11:40

14:15-14:40

15:00-15:25

16:30-16:55

B会場

【2日目】9月13日(金)

11:15-11:40

12:00-12:25

12:45-13:10

13:30-13:55

14:15-14:40

C会場

11:30-11:55

12:15-12:40

13:00-13:25

13:45-14:10

14:30-14:55

10:45-11:10

11:30-11:55

13:00-13:25

13:45-14:10

14:30-14:55

15:15-15:40

D会場

11:00-11:25

11:45-12:10

13:15-13:40

14:00-14:25

14:45-15:10

15:30-15:55

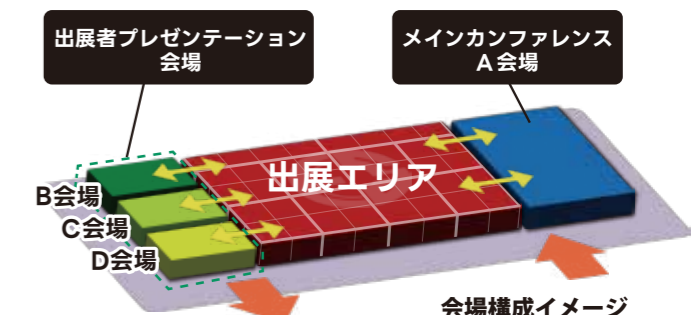
16:15-16:40

11:45-12:10

13:15-13:40

14:00-14:25

14:45-15:10



聴講方法

聴講には、ECONOSEC への事前来場登録・審査申請が必要となります。審査の結果によっては、ご入場いただけない場合がございます。審査通過後、審査通過メールより聴講登録が必要となります。 ※なお、審査基準はセキュリティ上公開しておりませんので、あらかじめご了承ください。

事前来場登録はこちら <https://econosec.jp/visitors-guide/>



※プログラムおよび登壇者は予告なく変更となる場合があります